

Q&A

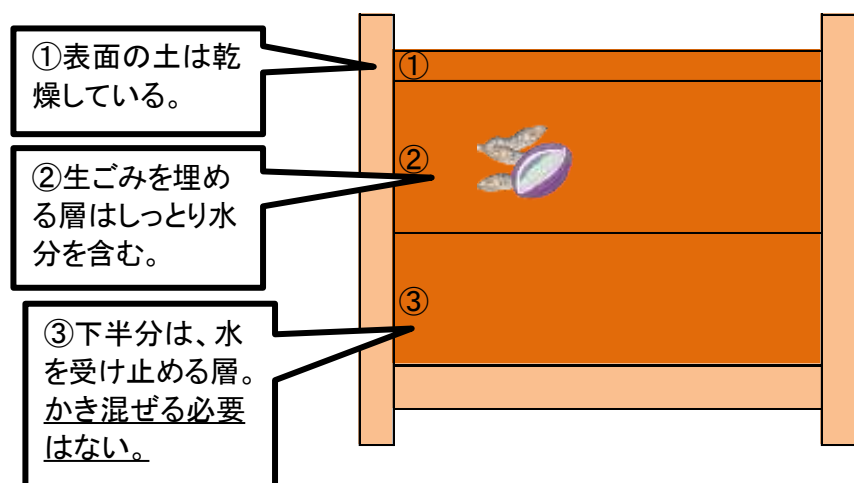
Q1 コロコロした土が出来たが、大丈夫か。灰色の土。

A1 順調に分解している証拠。最後につぶしてあげると土全体がさらさらになる。

Q2 土の下の方が固く、かき混ぜるのが大変。

使い始めて土が減った気がする。

A2 下の方は、水を受け止めるための土。かき混ぜなくて良い。土が減ったように感じるのは、最初は空気が入っているため。使っているうちに空気が抜ける。問題はない。



Q3 水の量はどのくらい？

A3 バクテリアが生ごみを分解するには水が必要。土が乾いていると、生ごみは分解されない。しかし、土の表面は乾いていないと虫が出る。

Q4 寒くなり、処理力が落ちてきた。冬を乗り越える方法は

A4 バクテリアは分解を温度に依存するので冬は処理力がかなり落ちる。一番良いのは『油』。生ごみと一緒に入れると、温度がかなり上がる。

その他、分解をすすめる方法としては

・空気を土に入れる。そうするとバクテリアが活性化する。

具体的な方法としては、生ごみを埋めたあと、たまにスコップを土にザクザクと刺す。(掘り返す必要はない)

Q5 芽のようなものが出てきたが、やり方がまずかったか。

A5 問題ない。芽は良く出てきてしまう。気にせずかき混ぜて良い。人によっては植え替えて育てる人もいる。良く出るのは、トマト、カボチャ、アボガド。

Q6 卵のカラ、タマネギの皮は入れて良いの？

A6 両方、消えない。卵のカラは入れる人もいる(堆肥に使う用に)。トウモロコシの芯や枝豆の皮も残りがち。

害があるわけではないので、本人が気にしなければ、そのままいれていてもかまわない。

キエー口が分解するものは基本的に人の食べるもの。